



しよかつかん まつにとらず
諸葛監「松二虎図」(板橋区立美術館蔵)

新年のご挨拶



議長
坂本 あずまお



副議長
かいべ とも子

あけましておめでとうございます。
区民の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、区はワクチン接種を進め、医療提供体制を強化するとともに、区民生活や地域経済、文化活動などを支援するため、独自の緊急対策を講じてまいりました。
区議会では、区から提出された補正予算に対する積極的な審議などを通じて、コロナ禍により深刻な影響を受けている区民の皆様の想いを区に届けてまいりました。
今後も、常に区民の皆様と同じ視点に立ち、区民一人ひとりが未来に明るい希望がもてるよう、区政の諸課題の解決に全力で取り組んでまいります。
さて、区制施行90周年を迎える令和4年度には、児童相談所機能と子ども家庭支援センター機能を併せ持つ施設として、(仮称)板橋区子ども家庭総合支援センターが開設される予定です。同センターの開設により、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念に基づき、児童虐待や子育てに不安を感じている保護者への相談体制を充実させ、基礎的自治体である区の強みを生かした切れ目のない支援を行い、次代を担う板橋区子どもたちが健やかで心豊かに成長できる社会の実現を期待いたします。
本年も、区議会に対する区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が良い年でありますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。



主な掲載内容

議案・陳情の 審議結果	2
常任委員会レポート	3
各会派 「新春に抱負を語る」	4～5
区政への 一般質問 (要旨)	6～8
議会トピックス	8

令和3年第4回定例会 (11月24日～12月10日)

- 定例会では、区政の各分野における課題について、16名の議員が一般質問を行い、区長などに報告や説明を求めました(要旨を6～8面に掲載)。
- 令和3年度一般会計補正予算(第7号)など区長提出議案12件を可決し、議員提出議案は2件を可決しました(詳細は2面に掲載)。
- 陳情は3件を採択、4件を不採択とし、その他は継続審査としました(詳細は2面に掲載)。
- 区長から提案された人権擁護委員候補者の推薦に適任との意見を付しました。

令和3年第3回臨時会 (12月17日)

- 区長から提出された令和3年度一般会計補正予算(第8号)を可決しました(詳細は2面に掲載)。



○板橋区議会ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画中継がご覧いただけます。
○本会議や委員会の次第、配付資料は、ホームページに掲載しています。

板橋区議会 Q検索

第4回定例会及び
第3回臨時会の審議結果

- ◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載しています。
- ◆会議録は2月中旬に区議会ホームページや区議会事務局、図書館、区政資料室で閲覧できます。

■議案・陳情に対する各会派の態度

○＝賛成、×＝反対、欠＝欠席

件名			会派名など（カッコ内は所属議員数。自民党は議長を除く数）										結果
			自民党	公明党	共産党	民主 クラブ	無所属 の会	社民党	無所属議員（左から氏名の50音順）				
			(15)	(10)	(9)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
区長提出議案	予算	令和3年度一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案 可決
		令和3年度一般会計補正予算（第8号）	○	○	○8 欠1	○	○1 欠1	○	○	○	○	○	
	条例	区立地域センター条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○1 ×1	×	○	○	○	○	
		区立いこいの家条例を廃止する条例	○	○	×	○	○1 ×1	×	○	○	○	○	
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
		区長及び副区長の給料等に関する条例及び区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
		その他	旧板橋区保健所解体その他工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	区立エコポリスセンターの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	区営自転車駐車場の指定管理者の指定について		○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
	特別区人事及び厚生事務組合理約の一部を変更する規約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	区立教育科学館の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議員提出議案	意見書	固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デフリンピック東京開催を求める意見書			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情		固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
		デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情（公共喫煙場所の増設・維持の件）	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	
		板橋区立学校のPTA適法化についての陳情	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	不採択
		地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情（地方たばこ税活用の件）	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		利活用される「大和いこいの家」と「大和集会所」のトイレ等の改修並びに「介護予防活動」の支援についての陳情（集会所トイレ改修の件）	×	×	○	×	○1 ×1	○	×	×	×	×	
利活用される「大和いこいの家」と「大和集会所」のトイレ等の改修並びに「介護予防活動」の支援についての陳情（施設改修及び介護予防活動支援の件）	×	×	○	×	○1 ×1	○	×	×	×	×			

可決した主な議案

一般会計補正予算(第7号) 補正額 33億7,400万円

一般会計補正予算(第8号) 補正額 33億5,400万円

福祉費

○子育て世帯等臨時特別支援事業経費
国の経済対策により実施される子育て世帯への臨時特別給付として、0歳から18歳の子ども1人あたり10万円の現金給付を行うための経費



可決した意見書

固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書(要旨)

長引く新型コロナウイルス感染症の影響による売上の激減や、原油価格の不安定化などにより、小規模事業者を取り巻く環境は、以前にも増して深刻な状況にある。
都民の生活や小規模事業者の経営の安定のため、固定資産税及び都市計画税の軽減措置を継続するよう、都に対し強く要請する。
(東京都知事 宛)

デフリンピック東京開催を求める意見書(要旨)

聴覚障がい者の競技大会であるデフリンピックの開催は、聴覚障がいのある人となない人が自由にコミュニケーションをとれる地域共生社会を実現するうえで、極めて意義深いものである。
「板橋区手話言語条例」の趣旨・目的にも合致することから、都に対し、令和7年に東京でデフリンピックを開催するよう、強く要望する。
(東京都知事 宛)

常任委員会レポート

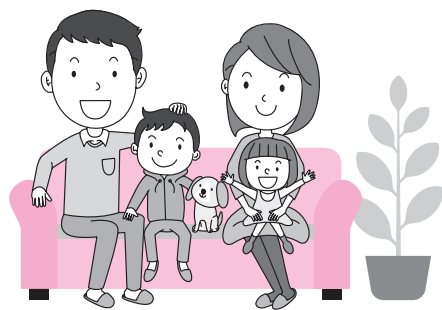
- ◆区議会で取り扱う事項は件数が多く、内容も広い分野にわたることから、専門的・効率的に審査や調査を行うため、分野ごとに常任委員会を設けています。
- ◆本会議で各委員会に付託された議案や陳情について、審査した内容などの一部を紹介します。

令和3年度一般会計補正予算 (第7号、第8号)などを審査 企画総務委員会(11月29日、12月10日、17日)

第4回定例会及び第3回臨時会では、議案7件と陳情2件を審査し、2件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

令和3年度一般会計補正予算(第7号)は、国の経済対策による子育て世帯への臨時特別給付として、0～18歳の子どもに養育者に対し現金給付を行うため、総額33億7千400万円を増額するものです。



〈主な質疑〉

問 給付金の申請手続きは。

区立エコポリスセンターの指定管理者の 指定についてなどを審査 区民環境委員会(11月29日)

第4回定例会では、議案2件と陳情3件を審査し、4件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区立エコポリスセンターの指定管理者の指定については、4年4月からの5年間にわたる指定管理者を指定するものです。

〈主な質疑〉

問 指定する事業者に対して期待できることは何か。

答 対面での講座などが難しい中、ウェブでの開催を工夫して行うなど、DX(デジタル変革)の推進に期待できる。
〈意見表明・表決〉
コロナ禍における運営の実績がある事業者のため賛成、

答 児童手当の支給対象者は申請不要である。16～18歳の子どもに養育者など申請が必要な方には、4年1月中旬以降に申請書を送付予定。

問 新生児も対象となるか。

答 4年3月末までに出生した子どもが対象となる。

〈意見表明・表決〉

問 速やかな給付に向けた体制を組んでおり賛成、賛成だが申請が必要な世帯に対し確実に給付できるようサポートすべきなどの意見がありました。表決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

区立いのこの家条例を廃止する条例 などを審査 健康福祉委員会(11月29日)

第4回定例会では、議案1件と陳情1件を審査し、1件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区立いのこの家条例を廃止する条例は、利用実績、利便性とサービス向上などを踏まえ、4年4月に用途変更することに伴い、3年度末でこの家を廃止するものです。

〈主な質疑〉

問 いのこの家条例を廃止する理由は。

答 利用率向上に向け、多世代が利用できるよう年齢制限

問 コロナ禍において、区は文化芸術をどう守っていくか。

答 PR動画の配信や補助事業などを行ってきた。引き続き、状況に合った文化事業を展開していく。

■議案審査

旧保健所解体その他工事情負契約は、工事施行のため契約を締結するものです。

〈主な質疑〉

問 失格基準価格未満の入札が多い理由は。

答 解体用の大型重機を自社保有しているなど、経費の節減が可能だったと想定される。

〈意見表明・表決〉

問 適正な入札契約過程であり賛成、賛成だが市場価格とのずれについて研究を求めるなどの意見がありました。表決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

区立いのこの家条例を廃止する条例 などを審査



表決の結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

■報告事項

特別区における救護施設の整備については、特別区人事・厚生事務組合が共同で設置・運営している施設について、救護施設を追加する規約の改正を報告するものです。

〈主な質疑〉

問 救護施設は介護度や障がい重い方が入所されると考

答 定員を100名とした場合、更生施設は14名だが、救護施設は介護職員などを含め、28名が基準になる。

区営自転車駐車場の指定管理者の 指定についてなどを審査 都市建設委員会(11月30日)

第4回定例会では、議案1件を審査し、4件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区営自転車駐車場の指定管理者の指定については、4年4月からの5年間にわたる指定管理者を指定するものです。

〈主な質疑〉

問 指定管理者制度の導入の目的や意義は。

答 利用者の利便性向上を第一の目的とし、キャッシュレス決済やオンラインによる定期申請、満空表示などが利便性向上につながると考える。

〈意見表明・表決〉

QRコード決済やスマホによる空き状況の確認など、利便性が向上するため賛成、管理者が期間ごとに入れ替わる

区立教育科学館の指定管理者の 指定についてなどを審査 文教児童委員会(11月30日、12月10日)

第4回定例会では、議案2件と陳情1件を審査し、6件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区立教育科学館の指定管理者の指定については、4年4月からの5年間にわたる指定管理者を指定するものです。

〈主な質疑〉

問 STEAM教育やGIGAスクール構想との連携を重視することだが、詳細は。

答 自ら発想・探求する科学好きな子どもを育てるという意識で、事業に取り組む。また、一人一台端末を日ごろから使用し、学びを深める場所にしていきたいと考える。

〈意見表明・表決〉

選定は適切に行われたと考えるため賛成、子どもたちや区民に親しまれる施設にして

様々な課題を解決するための具体的な施策などを示し、誰もが安心・安全、スマートに移動できるまちの実現をめざすため、新たに策定する計画の素案を報告するものです。

〈主な質疑〉

問 自転車道を整備するなど、ハード面の施策を中心に考えているように思うが、見解は。

答 ハード面では、自転車のネットワークや走行空間をどのように確保するかが重要と考える。あわせて、ソフト面では、健康増進につながるようなところなどにも重点を置き、計画を策定したいと考えている。

区立教育科学館の指定管理者の 指定についてなどを審査

ほしいとして賛成などの意見がありました。

表決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

■報告事項

「板橋区立学校における働き方改革推進プラン」(素案)については、3年度に期間が満了するプランの検証を踏まえ、さらなる取組みの改善・充実を図るため、新たに策定するプランの素案を報告するものです。

〈主な質疑〉

問 学校事務を見直すのか。

答 教員が担うべきか、効率化できるかなど区別をつけながら業務の削減に取り組む。

問 教員が日々の生活の質や教員人生を豊かにするということをどう想定しているか。

答 本来担うべき授業の研究などに注力できるようにすることで、教育の質の向上にもつながると捉えている。



各

会

派

新春に抱負を語る

板橋区議会
自由民主党
議員団区民の日常を取り戻し、守る！
ともにコロナ禍を越えていく！

新年あけましておめでとうございます。

本年の干支は「壬寅^{みづのえとら}」です。厳しい冬を越えて、力強い春の芽吹きイメージです。

自民党議員団としましては昨年に引き続き、コロナ対策に注力し、持続可能な区政運営と住民支援を進めてまいります。地域の絆を強固にし、日常生活の回復に取り組みます。

コロナ禍に果たせなかったことが一つでも多く叶い、区民の皆様の幸福が広がっていくことを心から祈念します。

本年もよろしくお願いいたします。

幹事長



山田 貴之

副幹事長



元山 芳行

副幹事長



中村 とらあき



佐々木 としたか



川口 雅敏



茂野 善之



杉田 ひろし



大野 治彦



田中 やすのり



坂本 あずまお



安井 一郎



田中 しゅんすけ



間中 りんべい



しのだ つよし



小野田 みか



内田 けんいちろう

板橋区議会
公明党「大衆とともに」
立党精神を胸に

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症について、オミクロン株が発生し、新たな局面を迎えています。3回目のワクチン接種を円滑に進められるよう、感染症対策について、体制の強化をさらに図ってまいります。

区議会公明党はこれまで、感染症対策に全力で取り組んでまいりました。

本年も区民の皆様の声を、区政に届け、安心して住み続けられる板橋をめざします。

「大衆とともに」の立党精神のまま、全力で区民生活を守り抜いてまいります。

幹事長



田中 いさお

副幹事長



しば 佳代子

副幹事長



鈴木 こうすけ



大田 ひろし



なんば 英一



かいべ とも子



成島 ゆかり



いしだ 圭一郎



さかまき 常行



寺田 ひろし

民主クラブ
(立憲民主党・
国民民主党)支え合う社会、
機能する政治・行政へ

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響は、長期にわたり区民の健康と暮らし・経済に打撃を与えています。通常に近い生活・経済活動を早期に取り戻す政策提案力を発揮してまいります。「人づくり」を重視し、寄り添い合い支え合う社会を実現する政策を実行させるのが政治の責任です。

これから皆様安心して暮らし支え合う社会を求めて、精一杯頑張っている覚悟です。本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

幹事長



高沢 一基

副幹事長



中妻 じょうた



おばた 健太郎



渡辺 よしてる

無所属の会

一人ひとりの声を活かし
ちいさなことから行動実行！

新年おめでとうございます。コロナ禍で孤立しやすく厳しい社会状況ですが、多世代が共生できる地域社会の実現に向け、引き続き頑張ります。

政策決定の場に子ども、若者、女性、障がい者など当事者の参加促進。市民活動でボトムアップのまちづくり。その人らしい暮らしができる介護・障がい施策の実施。

無所属であることを活かし、しがらみなく皆様のお声を真摯に受け止め、区政へつなげてまいります。

幹事長



井上 温子



しいな ひろみ

日本共産党
板橋区議会
議員団

幹事長



竹内 愛

副幹事長



小林 おとみ

副幹事長



荒川 なお



かなざき 文子



いらい 桐子



吉田 豊明



山内 えり



山田 ひでき



石川 すみえ

「核兵器禁止条約」の批准を
区民の声を生かした区政に

新年おめでとうございます。

昨年「核兵器禁止条約」が発効され、今年は締約国会議が行われます。板橋から「日本政府は早期批准を」の声をさらに広げましょう。

長引くコロナ禍は区民生活に大きな影響を及ぼしています。昨年区議団が行ったアンケートには、約5千人の方から「安心して子育てできる板橋に」「医療・介護の保険料は負担軽減を」「商売が続けられるよう支援を」「板橋から気候危機打開を」など切実な声が寄せられています。安心して住み続けられる区政を求め、引き続き取り組んでまいります。

社会民主党

新春のご挨拶を申し上げます。

平和で、流した汗が報われる、未来を拓く脱炭素社会へ。そして、弱音のはける愛ある社会をめざしてまいります。



五十嵐 やす子

無所属議員

あけましておめでとうございます。

感染症の影響で苦しむ人と事業者を支える行政をめぐってまいります。本年もよろしくお願いいたします。



長瀬 達也

新年おめでとうございます。

日々の子育てや生活で感じる小さなモヤモヤを丁寧に聞き議会に届けることで、コロナ後の未来を創っていきます。



南雲 由子



こんどう 秀人

新年おめでとうございます。

悪質なNHK訪問員の被害も減っていますが、訪問員が強要したり騒いだり交渉してきた際はいつでもご連絡ください。



高山 しんご

新年あけましておめでとうございます。

本年も山積する区政の課題に対し、区民第一の視点から全力で取り組んでまいります。

一般質問

11月24日
11月25日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文（会議録）は、2月中旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元バーコードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



しいなひろみ

（無所属の会）



東武練馬駅北口の交通規制について問う

【質 問】 3年5月に、午後4時から8時までの交通規制を3年度内に開始すると近隣の掲示板で事前周知があったが、現状の進捗状況は。

【区 長】 予定に大きな変更はない。現在、実施の主体となる警視庁への手続きについて、練馬区に補足手続きを依頼し、実行中の状況である。



東武東上線 東武練馬駅北口

新型コロナウイルス3回目接種時の移動支援を求めて

【質 問】 高齢者などの移動困難者に対し、介護タクシーの利用料補助などを行うべき。



田中しゅんすけ

（自民党）



新たな日常に向けたウィズコロナへの取組みを問う

【質 問】 自宅療養者医療サポート事業では、区医師会に電話とFAXで患者情報を伝えている。医療現場の負担軽減のため、見直しを行うべき。

【区 長】 国のシステム「ハリス」を用いた情報共有ができるよう準備を進めていく。

【質 問】 区が主体となり、ICTを活用した地域医療体制を構築すべき。

【区 長】 都の多職種連携ポータルサイトの普及や効果などを注視し、区内の地域医療情報連携を推進していく。

【質 問】 中小企業や個人事業主への支援策と新たな事業展望を伺う。

【区 長】 資金繰り支援や補助金などを活用した事業継続

・再構築支援による持続可能な経営の促進に取り組む。

町会・自治会について問う

【質 問】 新型コロナウイルスにより社会が変化する中で、町会・自治会と連携・共催してきた事業について、新たな取組みへの考えはあるか。

【区 長】 町会・自治会の意見を十分に聞きながら、新たな事業のあり方について検討を進めていく。

総合教育会議について問う

【質 問】 いじめによる自殺を防ぐための体制強化は喫緊の課題である。区の総合教育会議が果たすべき役割は。

【区 長】 いじめによる重大事態に関して講ずべき措置も会議で扱わなければならない議題と認識している。

中村とらあき

（自民党）



新公会計制度について問う

【質 問】 行政運営の効率化や職員のコスト意識の啓発のため、新公会計制度を積極的に活用すべき。

【区 長】 フルコストなどを図で示した事業別行政評価シートを区民に身近な事業を中心に作成している。今後も改善しながら、職員のコスト管理意識などを高めていく。

再開発事業の意義の発信を

【質 問】 安心・安全なまち

学校施設の改築について問う

【質 問】 改築時は、温室効果ガスの排出を実質ゼロにするカーボンニュートラルの取組みが求められるが、見解は。

【教育長】 年間で消費する一次エネルギーの収支を均衡させるZEB（ゼブ）化などの取組みについて検討していく。

【質 問】 学校とコミュニティ施設の複合化や共用化を図るなど、将来を見据えた取組みが肝要である。見解は。

【教育長】 使用目的の変更に対応できる持続可能な施設として整備していく。

地域課題について問う

【質 問】 上板橋駅南口の再



茂野 善之

（自民党）



成人式の開催について問う

【質 問】 成人式は一生に一度の行事であるが、現時点における開催予定は。

【区 長】 ワクチン接種が順

加賀福祉園について問う

【質 問】 加賀福祉園の今後の運営に関する考え方を伺う。

【区 長】 建物の築年数が古くなっており、改築・改修の必要性を認識している。園の敷地は国有地を借用しているため、国と協議を行いながら、より良い運営に向けて検討を進めていく。

地域課題について問う

【質 問】 石神井川（緑橋付近）の土砂のしゅんせつ工事の進捗状況は。

【区 長】 落札者がなく、契約に至っていない。施工方法の再検討など実施に向けた対策に取り組んでいく。

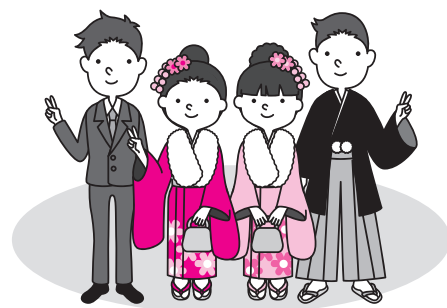
開発にあたり、地域の子どもたちがまちづくりに関与できるようなサポートを。

【区 長】 地域の小学校と連携し、まちづくりに関する出前講座の実施など、区としてサポートしていく。

【質 問】 絵本のまち板橋の実現に向け、ポロニーヤ市との連携を通じ、どのような国際交流事業を展開していくか。

【区 長】 両都市が持つ文化資源を活かした交流を積極的に推進する。

調に進み、感染者数が減少していることから、開催に向けて準備している。



中学生平和の旅について問う

【質 問】 コロナ感染拡大の影響により、2年連続で中学生平和の旅が中止となった。今後、感染が収束した場合はどのように対応していくのか。

【区 長】 若い世代が平和の尊さを学ぶ貴重な事業であり、継続して実施していかなければならないと考えている。

環境施策について問う

【質 問】 区の公用車を電気自動車にするなど、「環境の板橋」をアピールしては。

【区 長】 電気自動車については、2年度から開始した庁有カーシェアリング事業で安定した性能が確認されたことから、導入に向けて検討を進めていく。

補助第26号線について問う

【質 問】 災害時に緊急車両の通行をスムーズにするため、無電柱化が必要と考えるが、実施の予定は。

【区 長】 都の無電柱化計画

働き方改革の推進を問う

【質 問】 病気の治療と就労の継続を支援するため、両立支援コーディネーターなどの制度が活用されるよう周知を。

【区 長】 ホームページや相談窓口の紹介を通じ周知を行い、治療と仕事の両立支援や労働衛生の向上を図っていく。

【質 問】 都が実施予定の、若手技術者の人材確保のために、奨学金返還支援を行って、中小企業への支援制度を周知すべき。



寺田ひろし

（公明党）



【区 長】 事業内容が明らかになった際には、必要な周知に取り組んでいく。

ひとり親自立支援事業を問う

【質 問】 ひとり親自立促進パッケージの一つである償還免除付きの住宅支援資金貸付事業の周知を。

【区 長】 ひとり親施策に関する情報提供は、ホームページやひとり親家庭サポートブックなどで行っている。都が3年12月から開始する住宅支援資金貸付事業についても、各種の広報媒体で周知する。

保育施策について問う

【質 問】 病児・病後児保育の利用登録の方法として、窓口や郵送に加え、オンラインでも申請できるようにすべき。

【区 長】 利便性向上を図るため、4年度利用分から東京共同電子申請・届出サービスなどを活用したオンライン化を実現する。

【質 問】 感染予防対策と夫婦による子育て参加を両立するため、区立保育園の紹介動画を公開しては。

【区 長】 動画の公開は保護者・保育園双方に有意であるため、今後準備を進める。実際の園見学とあわせて実施し、納得できる保育園選びの一助となるよう取り組んでいく。

自転車の通行施策を問う

【質 問】 コロナ禍により自転車の利用が急増している。区道における自転車走行空間の整備を進めるべき。

（7面に続く）

(6面から続く)

【区長】「(仮称)板橋区自転車活用推進計画」の策定作業の中で、車道走行を標準とする自転車ネットワーク路線の検討を進めている。
※以上のほか、区民施策、地域課題について質問があった



大田ひろし

(公明党)



平和文化の振興を図るために

【質問】核廃絶運動をさらに進めるため、「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン」の取組みを推進すべき。見解は。

【区長】これまでも平和都市宣言記念事業としての取組みを実施し、平和について考える機会を提供している。引き続き、平和事業を推進する。



板橋区役所の平和祈念像

いたばし環境アクションポイント事業について問う

【質問】二酸化炭素の削減に向け、大きな区民運動となるよう、事業を拡充すべき。

【区長】獲得ポイントに追加項目を設けるなど、事業の拡充について検討を進める。

不登校対策について問う

【質問】学校内での居場所づくりをコミュニティ・スクールの枠組みで行うべき。

【教育長】すべての小・中学

区内事業者配慮した契約をする自転車ネットワーク路線

【質問】建設業団体以外の団体とも意見交換会をすべき。

【区長】対象とすべき団体の把握と、必要性を見極めながら、前向きに検討していく。

マイナンバーカードの申請支援について問う

【質問】申請の急増に備え、出張申請の拡大や地域センターでのサポートを検討すべき。

【区長】申請状況などを勘案し、新たな受付会場の設定などを検討していく。また、申請書を地域センターに持参すれば戸籍住民課に引き継ぐ事務を3年12月から開始する。

※以上のほか、重層的支援体制整備事業の構築、中古車販売の軽自動車税の免除について質問があった



吉田豊明

(共産党)



地球温暖化対策の強化を問う

【質問】気候非常事態宣言をするともに、地球温暖化防止条例を制定すべき。

【区長】地球温暖化対策実行計画を踏まえ、宣言について検討する。また、都条例の目的達成を通じ、都と連携して温暖化対策を進める。

公契約条例の制定を求めて

【質問】公務労働における賃金や労働条件を把握できるよう、公契約条例の制定を。

【区長】条例を制定する考えには至っていないが、労働環境の向上をめざしたルールの導入に向けた検討が必要と考えている。

荒川なお



(共産党)



子どもの声を活かした遊び場づくりを求めて

【質問】バスケットゴールが欲しい、サッカーがしたいなど子どもたちの遊び場を求める声に対し、区長の見解は。

【区長】子どもたちの声は認識しており、学校施設でボール遊びができる時間帯の設定などに取り組んでいる。

生活困窮者対策を問う

【質問】必要な時に住居確保給付金を受けられるよう、国に制度の改善を求めるべき。

【区長】特例的に再支給が認められるなど、時勢に合った対応をしており、直ちに改正を求める段階ではない。

【質問】乳児を育てる際に必要となるミルクやおむつ代を助成すべき。

【区長】直接の経費助成は難しいが、食品配布会でのメ



小林おとみ

(共産党)



保育園の整備を求めて

【質問】いつ出産しても、いつ仕事に復帰しても安心して入園できるよう、引き続き保育園の整備を。

【区長】保育需要と供給のバランスを取りつつ、地域の実情に合った定員確保を行う。

安心して受けられる医療を

【質問】後期高齢者医療保険料、国民健康保険料を引き



高沢一基

(民主クラブ)



安全で快適な東上線の実現を

【質問】区独自のホームドア補助制度創設を求めたが、現在の協議状況は。

【区長】国や都の補助制度

中妻じょうた



(民主クラブ)



小学校教員によるわいせつ事件後の心のケアを求めて

【質問】被害児童を含めた当該校の児童に対し、スクールカウンセラーによる対応強化などの心のケアを行うべき。

【教育長】アンケート調査などを実施し、把握した情報をもとに児童の面談を実施した。今後も、児童の心のケアを継続するように強く支援する。

自転車の交通安全対策を問う

【質問】歩道内の自転車通行レーンについて、色が混在しているため青に統一すべき。

【区長】自転車ネットワーク

教育現場における課題を問う

【質問】特別支援教育や不登校の子どもたちの学びの保障に向け、タブレットの活用方針を具体化し、検証すべき。

【教育長】都が実施主体であり、今後とも動向を注視する。※以上のほか、すべての人の投票権を保障するために、財政運営について質問があった

五十嵐やす子

(社民党)



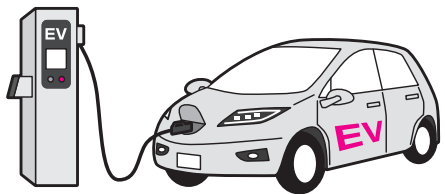
脱炭素社会の実現に向けて

【質問】公共施設への再生可能エネルギー設備などの導入を支援する環境省の補助事業の活用を。

【区長】区施設への再生可能エネルギー設備などのさらなる導入の推進にあたっては、提案の事業の活用も検討し、効果的に事業を実施していく。

【質問】再生可能エネルギー発電設備と電気自動車などを同時購入し、地域住民向けにシェアリングする取組みを支援する環境省の補助事業を活用すべき。見解は。

【区長】提案の事業は脱炭素化の取組みを一層推進する



ものであり、災害時には非常電源とすることが期待できることから、活用について検討していく。
※以上のほか、区民の健康を守るために、再開発について質問があった



東武東上線の踏切

南雲 由子

(無所属議員)



小学校の性教育について問う

【質問】 小学校での性教育は5年生から行われているが、低学年から自分を守るための性教育を充実させるべき。

【教育長】 学級指導や養護教諭による保健指導など、低学年から指導を行っている。今後も、嫌な気持ちを自分で伝えられるよう、発達段階に応じた性教育を充実させていく。

相談につなげるための小さなステップの拡充を

【質問】 行政の子育て相談は「段差が高い階段」と感じる。必要な方に届くには、さらに寄り添うべき。取組みは、



【区長】 国が4年度の導入を検討している相談ツールの活用の検討を進める。また、専門相談の改善や利用しやすい新たな講座を検討し、子育て家庭に寄り添う相談・支援に取り組んでいく。

長瀬 達也

(無所属議員)



コロナ禍の支援策を問う

【質問】 フードバンクを活用した食品配布会について、実施回数を増やしては。

【区長】 3年度は予定している8回のうち、既に4回実施したほか、臨時的な取組みも行った。今後も食を通じた支援のあり方を検討していく。

【質問】 区内経済の見通しをどのように考えているか。

【区長】 厳しい状況にあるが、緩やかに持ち直しており、今後も政策の効果や感染症の動向を注視する必要がある。

【質問】 経済対策・消費喚起策として飲食店クーポンの配布や助成事業を拡充すべき。



【区長】 プレミアム付商品券事業など、実施した施策の状況を踏まえ、地域経済対策に総合的に取り組んでいく。

※以上のほか、区施設予約のオンライン完結化について質問があった

高山 しんご

(無所属議員)



プラスチック資源の循環推進強化を求めて

【質問】 集積所における資源回収開始の見通しは。

【区長】 容器包装プラスチックの資源化は開始に向け検討中。

不登校特別校の設置を問う

【質問】 学びの機会を保障するため、分教室型の不登校特別校を設置しては。

【教育長】 設置を検討するとともに、実態に応じた多様な居場所づくりを推進する。

※以上のほか、加齢に伴う投票率低下について質問があった



【区長】 プラスチック資源の循環推進強化を求めて

こんどう 秀人

(無所属議員)



シェアサイクルポートの増設について問う

【質問】 駅前の駐輪場のうち、利用者が減少傾向にある駐輪場に、シェアサイクルポートのラックを増設すべき。

マイナンバーカード交付率向上への取組みを問う

【質問】 区境の商業施設などを活用し、隣接する区と連携して出張申請受付をすべき。

【区長】 区によって人員体制や予算規模などが異なるため、統一的に行うことは難しい。今後、隣接する区と連携した会場設置など、申請機会の拡大にもつながる方法を協議・検討していく。

※以上のほか、NHKの視聴調査実験について質問があった



区内に設置されたシェアサイクルポート

議会トピックス

令和4年第1回定例会の開会予定	
2月7日(月)	告示、議会運営委員会
2月15日(火)	本会議（一般質問）、予算審査特別委員会
2月16日(水)	企画総務委員会、区民環境委員会、健康福祉委員会
	予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会)
2月17日(木)	都市建設委員会、文教児童委員会
	予算審査特別委員会（都市建設・文教児童分科会）
2月21日(月)	議会運営委員会
2月22日(火)	自治体DX調査特別委員会、地域・経済活性化調査特別委員会
2月24日(木)	災害対策調査特別委員会、インクルージョン推進調査特別委員会
2月28日(月)	予算審査特別委員会（補正予算に対する総括質問）
3月1日(火)	議会運営委員会
3月2日(水)	本会議（区長による施政方針説明）
3月7日(月)	本会議（代表質問）
3月9日(水)	予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会)
3月10日(木)	予算審査特別委員会（都市建設・文教児童分科会）
3月16日(水)	
3月17日(木)	予算審査特別委員会（当初予算に対する総括質問）
3月22日(火)	
3月23日(水)	議会運営委員会
3月24日(木)	本会議（表決）

いたばし区議会だよりをスマホで！

スマートフォンやタブレットを使って、いつでもどこでも手軽に区議会だよりをご覧いただけるよう無料アプリでも配信しています。

無料行政情報アプリ「マチイロ」



マチイロ

アプリを開いて、読みたい号をダウンロードするだけで、広報紙を読むことができます。また、読者登録をすると発行日に通知が届きます。



Android用



iPhone用

多言語対応アプリ「カタログポケット」



多言語自動翻訳・音声読み上げなどの機能が利用できます。また、マイコンテンツに追加すると発行日に通知が届きます。



Android用



iPhone用

- 会議は原則として午前10時に開会予定です（議会運営委員会は午後1時から）。開始日時は変更となる場合があります。
- 手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日前、ヒアリングループ（磁気誘導ループ）の利用（委員会室のみ）は希望日の3日前（土日祝日を除く）までにお申し込みください。
- 審査を希望される請願・陳情につきましては、2月4日（金）午後3時までにご提出ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴はできる限りお控えください。なお、本会議及び予算審査特別委員会（総括質問）の様子は、インターネットでライブ中継及び録画中継を行います。板橋区議会ホームページよりご覧ください。